直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

≪今後の需要動向は不透明~年度末に向けて継続的な需要拡大が重要~≫

- -1/17週の牛乳類の家庭内消費については、各品目とも前週(1/10週)より販売個数が減少し、ヨーグルト類についても前週の販売個数を下回り低調に推移している。
- ・家庭用バターについては19年度を上回る水準で推移している。
- ・全国的なオミクロン株の急速な感染拡大によって、「まん延防止等重点措置」の適用地域が拡大している中、学校の休校や学級閉鎖も増加しており、学乳への影響が大きくなることが懸念される状況にある。また、飲食店への時短要請やテレワークの増加等によって、業務用需要も厳しい環境にあることから、引き続き動向を注視しつつ、家庭用を中心に継続的な需要拡大に取り組むことが重要となる。

【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

- (1) 直近の動向(表①参照)
- ・直近(1/17週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同97.3%、成分調整牛乳:同96.5%、加工乳:同97.3%、乳飲料:同91.0%。 牛乳類トータルでは同96.3%

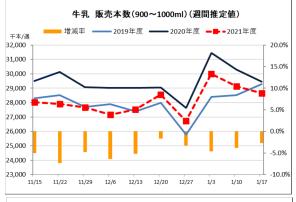
※参考:2019年度比は、牛乳:97.8%、成分調整牛乳:92.0%、加工乳:84.1%、乳飲料:88.0%(牛乳類トータル:95.0%)

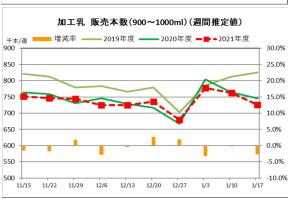
- 販売単価は、牛乳: 190.2円、成分調整牛乳: 173.5円、加工乳: 191.4円、乳飲料: 150.2円。
- (2)各品目とも前週(1/10週)から販売個数が減少した。

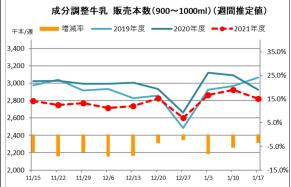
※出典 (㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (単位:千個、円									
品目	区分	11.29-	12.6-	12.13-	12.20-	12.27-	1.3-	1.10-	1.17-
トータル	販売個数	36,410	35,760	36,140	37,281	34,634	39,112	38,190	37,405
	販売個数前年比	94.5	92.8	94.0	97.5	95.8	94.3	95.4	96.3
	販売単価	182.3	182.4	182.6	183.2	184.9	184.1	183.6	183.4
牛乳	販売個数	27,664	27,171	27,516	28,563	26,732	29,996	29,141	28,649
	販売個数前年比	95.2	93.6	94.8	98.3	96.7	95.3	96.2	97.3
	販売単価	189.3	189.4	189.4	189.8	191.3	190.9	190.5	190.2
成分調整牛乳	販売個数	2,770	2,714	2,737	2,828	2,600	2,866	2,923	2,822
	販売個数前年比	92.5	90.7	91.0	96.3	97.7	91.8	94.5	96.5
	販売単価	172.2	172.5	172.4	173.2	173.9	174.3	173.1	173.5
加工乳	販売個数	744	725	725	736	680	778	762	726
	販売個数前年比	101.8	97.1	99.6	102.7	101.9	96.7	99.8	97.3
	販売単価	189.8	189.4	190.5	191.8	192.7	191.9	191.3	191.4
乳飲料	販売個数	5,233	5,151	5,163	5,153	4,622	5,472	5,363	5,208
	販売個数前年比	91.0	89.2	90.5	93.4	89.1	90.0	91.6	91.0
	販売単価	150.1	149.9	150.4	151.2	152.7	150.7	150.6	150.2











j-milk

【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

-(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/17週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)各品目とも前週(1/10週)の販売個数を若干下回った。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

1	_	/13

								(1)區
品目	11.29-	12.6-	12.13-	12.20-	12.27-	1.3-	1.10-	1.17-
ドリンクタイプ	2	হ্য	2	2	13	•	•	•
個食タイプ			\$	\$	13	2	8	(1)
大容量タイプ	13	S)	\$	2	13	20	\$	13

:前年比90%未満 :前年比105%以上110%未満

:前年比90%以上100%未満:前年比110%以上120%未満

⇒ :前年比100%以上105%未満 :前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※「2021年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」